

2013年4月1日

入社式社長挨拶

株式会社 長谷工コーポレーション
代表取締役社長 大栗 育夫

新入社員の皆さん、入社おめでとうございます。

建設・不動産業界は、国内市場の構造的变化や、ここ数年の経済環境により状況が大きく変わりつつあります。特に住宅産業では、住宅に対する需要自体の変化やこれまで安全や安心というテーマが重視されてきましたが、東日本大震災以降は住まい方や商品のハードに対する要求の変化が加速されていることを感じており、より具体的に安全・安心・快適を実感できる住まいづくりが重要と考えます。

そのような中、長谷工グループは、昨年から中期経営計画「PLAN for NEXT(4N計画)」を掲げ、新たなステージの基盤づくりに向けてスタートを切りました。今年度は4N計画の2年目となり、成否を決める重要な年と位置付けています。

当社グループが中長期的に大きく変化していく中で、変化や厳しさを先輩たちと一緒に乗り越えていくことは、皆さんにとって成長の好機となります。是非とも臆することなく、夢と希望をもって前向きに明るく社会人としてのスタートを切ってください。

そして、長谷工グループのことをしっかりと勉強し、グループの社員であることをしっかりと認識して自分の会社に「自信と誇り」を持っていただきたいと思います。

長谷工グループは「都市と人間の最適な生活環境を創造し、社会に貢献する。」を企業理念として行動しています。それは「住まいのオンリーワングループ」として、お客様に「安全・安心で快適な生活環境を提供する」ということです。そのためには、長谷工コーポレーションの各部門とグループ各社が連携を強め、情報を共有し、求心力を高めて、総合力を発揮していくことが大切です。そして、その源泉となるのは人です。人が働いて、汗を流して、はじめて「いいものづくり」ができ、「いいサービス」が提供できます。一人一人が確実にその責任を果たしながら、お互いに協力し合って成果を出していく、それが「長谷工のものづくり」なのです。

新入社員の皆さんも、早くこの一翼を担う人材となってください。そして自分の仕事を好きになり、やりがいを見つけてください。そこから成長が始まります。皆さんのが一日も早く成長し活躍されることを期待しています。